



左記

Table with 31 columns and 2 rows. Column 1: 香 崎 特 有 の 技 術 略 師 職 名. Column 2: 香 崎 特 有 の 技 術 略 師 職 名. Columns 3-31: 1-31. Row 1: 香 崎 特 有 の 技 術 略 師 職 名. Row 2: 香 崎 特 有 の 技 術 略 師 職 名.

其二分會長及分會員一般に對し

簡明扼要に就きては從來分會長初め會員一般の盡力に依りて逐年の成績良好を収めつゝあるは深く感謝する所である本年も亦諸氏の努力に依り一層の好果を挙げむことを望み左に若干の希望を述べて諸氏の援助を切望す

一、點呼準備 簡明扼要に就きては從來分會長初め會員一般の盡力に依りて逐年の成績良好を収めつゝあるは深く感謝する所である本年も亦諸氏の努力に依り一層の好果を挙げむことを望み左に若干の希望を述べて諸氏の援助を切望す

二、出入留置者の調査 出寄留置者にして本籍地の點呼場にて受檢する者が少くない前以て役場と打合せて不都合のない様に注意が必要である入寄留置者にして其地の分會に入會せざる者には手配を盡して未入會者を調査したる上、本人が進んで入會した分會もまた悦んで之を迎ふる様態をせられたる點呼場に於て事故のあるのは多く出入留置者に多いから特に注意を要する

三、點呼練習の效果は甚大なるは明瞭であるから相變らず何分の盡力を望む分會者に對して述べたる事項に就きては分會長に於て適宜の方法を設けて分會者を指導督促せられ分會者をして遺憾なきを期せしめられむことを望む尙此教育は未入會者には固より大切なが之が模範たるべき既教育者にも忽にせられぬ様に出寄留置者は少時間なりとも出場せしむる様態を其家庭と連絡を計られたい

四、善行奇篤者並非行者の取調 慎重冷静に調査し賞罰を公明にして他日に累を及ぼさぬ注意が肝要である篤行者は格別なるも不素の模範軍人として之まで支部長の表彰を申請しない者に對し賞罰を與へしむるは適當でない

五、他の點呼場見學 百聞は一見に如かず一日の見學は非常に益することは勿論である其他分會に在郷軍人會日會章若干を用意して置き未だ所寄せざる者も方法したる者等に交付するも一方法ならざるべし然し本人の不注意により忘れて來た者に一時貸與して外面を榮耀するは面白くない

六、在郷將校 地方官公吏有志者、學校教員、青年訓練所生青年團員及學校生徒等成るべく多数に對し豫め點呼執行時間等を通知し其見學を勸誘し以て國防、軍事思想の普及せしめられたい

七、在郷軍人の職業並特有の技能調査に就て 在郷軍人の職業並に特有の技能を各種の場合に調査しつゝあるは主として動員計上各種の要員を適切に配當し其の材能に應じ適材を適所に從事せしむるのみならず國家總動員軍需諸員等にて人も人員制上必要なる爲ある、之れが爲各分會並に市長警察署長等に依頼し毎調査しつゝあるも調査困難にして當司令部の希望する如く的確に且を得たる調査をすこと困難なるに鑑み簡便に際し點呼令狀受領證に入欄を設け記入の上提出すこと、なしあるを以て市町各分會に協力し軍人會に於て大和錦本號により在郷軍人指導し調査の目的を達せられんことを望む

輝やく有功章

時間院宮邸に於て有功章を親授せられたり

後備役陸軍騎兵中尉 島崎 龍雄

後備役陸軍歩兵中尉 紀 松尾 安永

支那役員聯合分會長岡田長表訂正の件

先般送付せし標記の内宮市郡の者を挿入せられたる

後備中尉 松尾 安永

支那役員聯合分會長岡田長表訂正の件

先般送付せし標記の内宮市郡の者を挿入せられたる

蒲師團長就任ノ辭

管内在郷軍人ニ告ク 本職第十六師團長ノ職ニ就クニ當リ一言管内在郷軍人ニ告クル所アラントス

然ルニ國際聯盟退後ニ於ケル國際的ノ動向ハ目下一時沈黙伏見ノ状態ニアリマス之カ爲豫想セシ國難ノ到来ハ既ニ解消セシカ如ク誤信スルモノカアリマシタナラハ危險此上ナイコトテアリマス列國カ比較的冷靜ナルハ日本ノ主張ト東洋ノ現實トヲ認メタルモノニアラスシテ平和ノ下ニ雖伏スヘキ時期ニ進入タモノヲ將來我國ニ於ケル經濟的及政治的關係等ノ國內事情ニヨリ國論ノ分裂ト國策ノ動搖ヲ來スヘキ時機ヲ窺ヒアルコトニ想到セシハナリマセン我國民ハ表面的事象ノミニ眩惑セラハコトナク透徹セル理眼ヲ以テ此等ノ真相ヲ看破シ苟モ心ヲ許スカキコトアツテハナリマセン結局歐米民族ハ東亞民族ノ勃興ヲ飽マテ阻止セントスル根本的觀念ハ永久ニ之ヲ除去スルヲ得ナイトアリマス

世界平和ヲ愛好シ人類ノ福祉ヲ新念スル日本國民ハ何レノ國民何レノ民族ニ對シテモ寛仁ノ態度ヲ以テ接シ謙讓ノ美德ヲ發揮スルニ客ナラサルモノテアリマス然リト雖彼等カ東亞民族ヲ蔑視スルニ於テハ正義ノ爲ニ決然トシテ蹶起シ虐ケラレタル東亞民族ヲ彼等ノ無殘ナル桎梏ヨリ救フコトハ吾人ノ務テアルコトヲ信スルモノテアリマシテ日滿議定書ニ依リ日滿兩國ノ共同防衛ハ永遠不變ノ國是ヲ昭ニサレタノテアリマス

古城聯合支部長就任ノ辭

茲ニ在郷軍人會總裁宮殿下ヨリ第十六師管聯合支部長ノ囑託ヲ非受スルニ當リ一言ス

前任聯合支部長ヨリ聞知スル所ニ依レハ管内在郷軍人ハ逐年健康ナル發達ヲナシ其内容益々充實シ殊ニ滿洲事變勃發以來驚嘆スヘキ活動力ヲ發揮シ顯著ナル實績ヲ收メツツアルハ皇國ノ爲洵ニ慶賀ニ堪ヘナイ所アラリマス

昭和八年五月 第十六師團長 蒲 穆

**授與者**  
 輝やく有功章  
 左記の者四月十五日附有功表  
 授せられ、五月十二日午後一  
 時、後備隊陸軍歩兵中尉  
 島崎 龍雄  
 後備隊陸軍歩兵中尉  
 紀 登 治幸  
 後歩中尉 松尾 安永

想的ニ最重要ナル職責ヲ有スル人ニ迄反國家的  
 傾向ヲ及シテ居ル幾多ノ事例ヲ現見ニ見セ付ケラ  
 レマスル時ニ誰カ憂如ク得ルモノカアルテセウ  
 カ今後尙數年開其ノ舉國一致ヲ維持スル爲ニハ劇  
 カニ樂觀ヲ許サザルモノアルノテアリマス  
 非常時局ニ際シ在郷軍人諸子ノ責務益々重加セラ  
 レタコトヲ知リ得ルテアリマセウ執テハ將來 聖  
 訓ヲ奉戴シテ軍人精神ヲ鍛鍊シ軍事能力ヲ増進ス  
 ルハ勿論愈々固結ヲ策フシ結束ニ努メ自重自勵修  
 養ニ努メ操守ヲ持シ實力ヲ蓄シテ驕慢ニ趨ラス謙  
 讓ヲ持シテ卑屈ニ陥ラス眞ニ國民ノ中堅トシテ堅  
 耐持久此國難非常時局ヲ打開スルノ確信ト決意ト  
 決意ヲ要スルノテアリマス  
 尙最後ニ一言シテ三月廿七日御下賜ノ詔  
 書ヲ謹讀シテ 聖慮ノ存スル所ヲ拜承シ又日滿議  
 定書ニヨリ日滿兩國ノ關係ヲ明確ニ認識シテヲク  
 コトハ日本國民トシテ最モ必要ノコトヲアルカラ  
 國論指導ノ核心タルヘキ諸子自ラ之ニ努力スルノ  
 ミナラス普ネク之ヲ國民ニ徹底セシムル様切ニ希  
 望スルモノテアリマス  
 以上所懷ヲ述ヘテ就任ノ辭トス  
 昭和八年四月二十日  
 帝國在郷軍人會第十六師管轄聯合支部長  
 古城 胤 秀

**時局に關し  
 指示事項**

支部長 坂本 大佐  
 (前讀)

五、國家總動員準備  
 非常なる時局に處シ皇國は  
 獨り軍備を修むる丈では足り  
 ない國家の總動員準備を完成  
 することは誠に今日の急務で  
 ある  
 單に國防思想の普及を以て甘  
 んずることなく更に其の領域  
 の存する所に從ひ萬難を排し  
 て之れが準備を完成しなけれ  
 ばならない之れが爲要とする  
 事項は左の通りである  
 1 朝野一致團結數年に亘る  
 國際的孤立の地局に對シ克  
 々堅忍持久の信念を確保せ  
 しむるため左の諸件に注意  
 することが必要である  
 イ 對外國論を統一し帝國  
 の使命を徹底せしめ大に國  
 防思想の普及を計る  
 ロ 共產思想の傳播を期す  
 ハ 純正なる立憲思想を涵  
 養し勤儉淳厚なる民風を振  
 興す

**在郷軍人の渡  
 滿參考として**

帝國在郷軍人會  
 滿洲聯合支部  
 滿洲國軍隊ニ於テハ近時  
 特別ノ者ヲ除ク外殆ント

日本在郷軍人ヲ採用セス  
 殊ニ軍幹部候補生ノ募集  
 ハ中止シテ又滿洲國官  
 吏トシテ日本在郷軍人ヲ  
 採用スルコトモ極メテ稀  
 ナルノミナラス特ニ階級  
 ニ於テハ中少佐以上ノ者  
 年齢ニ於テハ四十歳以上  
 ノ者ハ殆ント採用スル見  
 込ナキニ依ラントシテ此等  
 ニ就職スル目的ヲ以テ漫  
 然渡滿シ旅費モ使用シ盡  
 シテ軍司令部就職斡旋委  
 員、滿洲聯合支部義演會  
 報効會在滿職業輔導部ニ  
 出頭シ就職ノ斡旋又ハ救  
 濟方ヲ申出ツルモノアリ  
 此等ニ對シテハ滿洲ノ實  
 情ヲ説明シ、認識ト理解  
 陸軍省徵募課編纂  
 青年教練指導草案  
 自第一卷 計五部  
 第四卷 附表  
 本書ハ指導員全員携行セラ  
 レタシ  
 價格送料共 金九拾錢  
 左記へ至急申込乞ふ  
 帝國在郷軍人會  
 奈良支部



**分會の活動**

**大正村分會**  
 三月二十五日午後一時より於  
 夜場内會堂調査に關して支會  
 長會開會、四月一日會堂調  
 査實施四月九日總會開會打合  
 會施行四月十五日於小學校司  
 令部本多中佐招聘し軍事講話  
 を聽講し後總會開會し盛大裡  
 に終了す

**忍海村分會**  
 四月五日於同村校場にて評議  
 會開會四月十八日於同村小  
 學校へ非常召集により分會員  
 を集合せしめ後佛式招魂祭執  
 行し軍事講話を聽講後寫會  
 を開催す

**河合村分會**  
 四月十五日於同村女子小學校  
 十月より本村出身戦死者の  
 招魂祭を執行し午後一時より  
 司令部清田大尉を招聘し軍事  
 講話を聽講す

**五條町分會**  
 四月十五日於同町女子小學校  
 本村出身戦死者の招魂祭を  
 執行し午後一時より本村出身  
 青年團主催の除喪等あり盛大  
 を極む同日第一補充兵の假設  
 動員を行ひ非常時局に對する  
 訓示を與へ後招魂祭に參列せ  
 しむ

**國禎村分會**  
 三月二十九日於同村校場内昭  
 和八年度核算等に關して協議  
 四月十日於同小學校本村出  
 身戦死者の招魂祭を執行す

**法隆寺村分會**  
 四月二十日午前七時三十分法  
 隆寺に集合し分會長引率の  
 許に婦人團員百三十八名は在  
 營兵慰問隊内見學し酒保に於  
 て兵食試食午後一時三十分營  
 門に於て散會

**下市町分會**  
 三月二十五日於同町小學校海  
 軍人事務より講話を招聘し講  
 演會開會四月三日於同小學校  
 會員百三十五名を集合せし  
 め春季總會を開會す

**田原村分會**  
 四月二十一日假設臨時召集を  
 行ひ午前八時より退會式施行  
 午前十時より坂本司令官の訓  
 示後大島法學博士の大講演會  
 開催し盛大裡に終了す

**新庄町分會**  
 三月十日於北花内飯野天皇御  
 陵警備に任じ宮内省下賜手當  
 金を資金として學國一致の精  
 神國家愛の精神の表徴として  
 國旗掲揚を意義ある陸軍記  
 念日に建設す

**二階堂村分會**  
 四月十四日於前歲高等小學校  
 日清日露戦戦死者の招魂祭を  
 盛大裡に施行す

**富雄村分會**  
 四月十五日於同村小學校午前  
 一時より招魂祭を執行す午後  
 一時より春季總會開催し盛大  
 裡に終了す

**葛村分會**  
 三月十三日於同村小學校午前  
 八時より招魂祭執行す午前十  
 時より春季總會開催し正會  
 員中他の模範となりたる會員  
 に對して表彰す

**南阿大村分會**  
 五月二日午前七時非常時に際  
 し假設動員をなし同村小學校  
 に集合せしめ招魂祭を執行す  
 後司令部より本多中佐の查問あ  
 り後春季總會開催本多中佐  
 より時局に關する講演あり夜  
 間は奈良支部の映演あり盛會  
 裡に終了す

**今井町分會**  
 五月二十七日海軍記念日に際  
 し於同村小學校講堂校長及分  
 會長の海軍記念日に關する講  
 演會を開催し後海軍軍人上海  
 出動の爲現役延期となりたる  
 人々に對する歡迎會を開催せ  
 り

**署尾町分會**  
 五月二十七日於同町小學校同  
 町青年訓練所の發會式を執行  
 し後軍事講演會を開催後海  
 軍記念日に關する映演會を施  
 行し盛會裡に終了す

**丹波市町二階堂村朝和村**  
 五月二十七日時局重大なるに  
 鑑み海軍思想普及徹底に努む  
 る爲三ヶ町村海軍部は自動軍  
 五臺に分乘し三ヶ町村に宣傳  
 口演をなす午後七時より三島  
 公會堂に於て海軍大佐古賀氏  
 の講演ありて午後十時盛會裡  
 に終了す

**下田村分會**  
 五月二十五日於同村校場班長  
 會を開催す五月二十七日第二  
 十八回海軍記念日を有義義な  
 らしむる爲に宣傳ポスターを  
 散布し軍事思想鼓吹に勉む後  
 二十八日鹿島神社境内に於て  
 祝典を執行し後模範會員の表  
 彰式を行ふ後武道競技會を行  
 ひ盛會裡に終了す

**新庄町分會**  
 五月二十七日午後七時より於  
 同村校場内評議員會を開催し  
 本村出身在營兵慰問の件を協  
 議す

**豊原村分會**  
 四月三十日於豊原小學校午後  
 五時より時局に關する活動寫  
 眞及講演會を開催し講師歩三  
 八尉金子少佐奈良司副官清田大  
 尉五月二日分會長は各師管内  
 在營兵慰問す五月二十七日午  
 前五時より煙火を發揚し且ボ  
 スタ一の配布等を行ひ海軍紀  
 念日の意義を一般人に徹底せ  
 しむる如く勉む

**王寺町分會**  
 五月二十七日於同町小學校同  
 町青年訓練所の發會式を執行  
 し後軍事講演會を開催後海  
 軍記念日に關する映演會を施  
 行し盛會裡に終了す

**新澤村分會**  
 五月二十三日午前九時より多  
 年懸案中の忠魂碑の除幕式執  
 行し後分會春季總會を開催す

**丹波市町分會**  
 五月十三日非常時局に善處す  
 る方法として補充兵の軍事訓  
 練を實施す

**北葛城郡聯合分會**  
 五月二十二日於高田男子小學  
 校分會長會開催し坂本司令官  
 參列の許に規約改正に關する  
 件、海軍部に關する件、防空  
 警備に關する件、軍用犬養成  
 の件定期報告、會務調査未提  
 出に關する件等を討議す

**平群村分會**  
 五月二十五日海軍記念日を有  
 意義ならしむる爲に海軍將  
 村旗掲揚を招聘し時局大講演  
 會を開催す

**柳本町分會**  
 五月二十七日海軍記念日を有  
 意義ならしむる爲に海軍軍  
 一級人に対する時局重大の觀  
 念を旺盛ならしむ

昭和八年度奈良聯隊區管内簡閱點呼日割表

奈良聯隊區司令部

Main table with columns for districts (郡), cities (市), and towns (町), listing dates and locations for drills. Includes sub-sections for 第一區, 第二區, 第三區, and 第四區.

陸軍御用達

各國時計 多賀時計店

奈良市下清水町 電話一〇九一番



登録 陸海軍御用達 清涼劑福美丹 外優良賣藥 十數方製劑卸

聯隊へ御慰問の際に當館へ 道馬 軒 奈良市高畑町 電話奈良一三三番

井澤式教練銃

井澤銃砲製造所 所製用元 所製用元 所製用元

滿洲上海 國事多難ノ秋 熱血進ル幾多ノ美談ヲ慕ル (井澤銃報詳載)